

## 第27回 圧力容器規格委員会 議事録

I. 日時： 平成28年8月8日（月） 14：00～16：00

II. 場所： 高圧ガス保安協会 第1・2会議室

III. 出席者（順不同、敬称略）：

委員長：小林

副委員長：辻

委員：鴻巣、坂倉、笹井、寺田、後藤、佐藤、井川、酒井、永井、矢野、阿部、名越、荒川

K H K：森永、磯村、富岡、梶山、成宮

IV. 議題：

- (1) 前回議事録確認
- (2) ねじ構造の強度設計指針の見直しの審議
- (3) 技術基準整備計画（3カ年計画）の審議
- (4) その他（ASME Delegate 活動報告等）

V. 配布資料：

- |       |                               |
|-------|-------------------------------|
| 27資料1 | 圧力容器規格委員会 委員名簿（平成28年7月1日）     |
| 27資料2 | 第26回圧力容器規格委員会 議事録（案）          |
| 27資料3 | ねじ構造の強度設計指針の見直しについて           |
| 27資料4 | 技術基準整備3カ年計画（平成28～平成30年度計画）（案） |
| 27資料5 | ASME Delegate 活動報告            |

参考資料1 技術基準整備3カ年計画（平成27～平成29年度計画）

## VI. 議事概要：

### 1. 議題（1）前回議事録確認

27 資料 2 に基づき、第 26 回圧力容器規格委員会議事録（案）の内容について審議を行った。特段のコメントはなく、出席委員全員の賛成により可決された。

### 2. 議題（2）ねじ構造の強度設計指針の見直しの審議

27 資料 3 に基づき、技術基準の見直しについて以下の審議等があった。

①前回の改正から本基準に対する質問はあったか。

→質問はなかった。

→申請者が使用している設計ソフト（TOSCA）に本基準がプログラムされており、基準を理解せずとも設計することができるため、基準内容について質問がないと考えられる。

以上の審議を踏まえ、今回の修正は軽微な変更として出席委員全員の賛成により可決され、当該資料に示された事務局案のとおり見直すこととなった。

### 3. 議題（3）技術基準整備計画（3カ年計画）の審議

27 資料 4 に基づき、技術基準整備 3 カ年計画（平成 28～平成 30 年度）について以下の審議等があった。

①KHKS0220 の改正について

現在、事前評価の申請は水素関連のものが多く、その申請の際に KHKS0220 が使用されていると思われるが、水素に対する疲労、き裂進展等の規定がないため、改正する必要がある、本年度から改正に着手する計画とすべきである。

→分科会を設置して改正作業を行うのか。

→分科会の設置等の方針も含め、今年中に再度委員会を開催し審議を行うこととしたい。

以上の審議を踏まえ、技術基準整備 3 カ年計画の 1) 超高压ガス設備に関する基準 KHKS0220(2010)を平成 28 年度より検討を開始することに変更することで採決を実施したところ、出席委員全員の賛成により可決された。

### 4. 議題（4）その他（ASME Delegate 活動報告）

27 資料 5 に基づき、ASME Delegate 活動報告があった。

### 5. その他

以下の意見等があった。

①次回委員会は、早急に開催することとし、二部構成の開催、一部は、KHKS0220 の改正についての説明会、二部は、本委員会での審議としたい。また、一部では傍聴席を設け、基準を使用する者等の出席を募りたい。一部の資料については、委員長が作成する。

→次回の委員会開催については会場の都合等を確認して、別途事務局から連絡する。

以上